**令和５年度事業報告**

**（Ⅰ）事業報告**

１．公益目的事業

ひとり親家庭に対して、地域でのお互いの交流、イベントを通じた親子ふれあいの機会の提供、法律相談や技能講習会を通じた生活・就業支援を行うとともに奨学金などのお役立ち情報の提供や各種の研修活動を行った。

（１）公益目的事業１：母子家庭等交流・生活支援事業

子育て支援セミナー・ひとり親家庭親子ふれあい事業等

　　県の委託事業として、子育ての不安や生活の悩みを抱えながら地域で孤立しがちであるひとり親家庭等に対し、当事者団体である母子寡婦福祉連合会のマンパワーやノウハウを活用して、地域における交流会、相談会や生活支援講習会の開催を通じて、同じ立場の者の目線で支援を行い、ひとり親家庭の生活向上を図った。

ア　地域相談員の養成

　　　市町母子寡婦福祉会の会員に対し、相談支援を行うにあたり、必要な相談技術や福祉制度に関する研修を開催、修了者には埼玉県交付の「地域相談員証」を交付した。

■令和５年度地域相談員養成研修会

開催日：令和５年４月２３日（日）

　　　研修修了者（＝地域相談員）：３９人

イ－１　地域における交流会の開催

研修を修了した地域相談員が中心となり、県内各地域でひとり親家庭等に対する交流会を開催し、地域で孤立するひとり親家庭等に仲間との交流の場を提供した。４年度と比べ回数及び参加者数が増加している。

開催回数　４４回　　参加者　８５１人（１人）

　　＊（　）内は非会員の参加者数

イ－２　地域における相談会の開催

交流会や生活支援講習会に参加したひとり親家庭等に対し相談会を実施し、子育てや家庭の悩み事、子の教育、健康上の問題、就労などについて同じ立場の仲間としての目線で親密なアドバイスを行った。４年度と比べ回数及び参加者数が増加している。

開催回数　５１回　　参加者　８５３人（１人）

イ－３　地域における生活支援講習会の開催

交流会や相談会に加え、子育てや健康に関する講習会を開催し、地域のひとり親家庭等の養育力の向上を図った。４年度と比べ回数及び参加者数が増加している。

開催回数　１５回　　参加者　２２２（０人）

イ－４　行政への仲介、見守り活動の実施

　　相談活動の内容に応じて、行政の福祉部門や就業支援施設の紹介などを行った。

イ－５　活動支援

　　事務局職員も相談員として上記の活動を支援した。

　ウ　夜間電話相談の開設

昼間は就業しているひとり親への利便性を高めるため、原則第３水曜日の午後５時１５分から午後７時に夜間電話相談を行った。

年間開催日数　１２日

相談件数　　　　７件

　エ　ひとり親家庭訪問事業の実施

当連合会の地域相談員を中心に相談業務の手法を学ぶとともに、家庭訪問支援事業への理解を深めるための研修をオンライン研修として開催した。

開催日：令和５年１１月２５日（土）

講　師：浦和大学非常勤講師・NPO法人子ども家庭地ソースセンター

理事　木村　弘美　氏

テーマ：言葉と気持ちを聴くコミュニケーション

参加者：２９人

オ　子育て支援セミナー・交流会の開催

　　収益事業の果実を主な原資として、子育て支援セミナー及び（母子寡婦福

祉会のない地域のひとり親家庭等を対象とする）広域の交流会を開催し、相

互交流の場を提供するとともに、広域母子会入会を呼びかけた。

　　■「小江戸・川越でジェルキャンドル作り体験」

開催日：令和５年１１月３日（金・祝日）

場　所：川越体験工房・青い鳥（川越市）

講　師：工房の職人

参加者数：親子合わせて２２名

　　■クリスマス会の開催

５年度も引き続き協賛企業の品等を詰めて会員の応募者全員に「クリスマスお楽しみボックス」を送付した。

送付数：９９家庭（子ども１３２人）

協賛企業・団体等：NPO法人チャリティーサンタ、株式会社ロッテ、コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社　株式会社ヨシケイ埼玉　等

カ　社会貢献活動への協力

埼玉りそな銀行を通じて毎日興業株式会社からノートパソコン一式の贈呈

浦和レッズレディース試合への招待：１１人

一般の方からの寄付金による新１年生へのランドセルの贈呈：１人

ローソン給付型奨学金：奨学生１８人

コープ未来財団奨学生募集の周知協力

（２）公益目的事業２：埼玉県母子・父子福祉センター法律相談等事業

埼玉県ひとり親家庭資格取得応援事業

ひとり親家庭向け研修会開催事業

ア　法律相談

県内４か所の母子・父子福祉センター及び当連合会が受けた相談のうち、弁護士による相談を必要とする者に対し、女性弁護士が原則毎月第１・第３水曜日に計１２回及び土・日曜日に計１２回法律相談を行った。なお、土・日曜日開催の際は保育も行った。出張法律相談として、東部中央福祉事務所（春日部市）、ウェスタ川越（川越市）での開催を設置した。

年間開催日数　２４日

うち相談実施　１９日

相談件数　　　３１件（他にキャンセル５件）

イ　技能講習（パソコン講習）

就業に結びつく技能講習としてパソコン教室を開催した。平日コースは２回、休日コースは２回開催した。いずれの回も定員を上回る応募があったが、コロナ等ため開催直前のキャンセルがあったが、参加者数（延べ１３９人）は定員（延べ１６０人）を下回っているが、４年度より１５人多かった。また、休日コース開催の際は保育も行った。

各回の開催内容等は以下のとおりである。

■第１回平日コース：仕事に役立つワードとパワーポイント講座　初級・中級編

開催日：令和５年７月３日（月）・４日（火）全２日間

会　場：埼玉会館

定　員：２０人（延べ４０人）　参加者延べ３４人

■第２回休日コース：仕事に役立つエクセル講座　初級・中級編

＆就業支援セミナー

開催日：令和５年９月９日（土）・１０日（日）全２日間

会　場：埼玉会館

定　員：２０人（延べ４０人）　参加者延べ３７人

　　　　※保育９人利用

■第３回平日コース：選べるワード・エクセル講座

開催日：令和５年１１月９日（木）・１０日（金）全２日間

会　場：坂戸市文化施設オルモ

定　員：２０人（延べ４０人）　参加者延べ３７人

■第４回休日コース：選べるワード・エクセル講座

＆就業支援セミナー

開催日：令和６年１月１３日（土）・１４日（日）全２日間

会　場：埼玉会館

定　員：２０人（延べ４０人）　参加者延べ３１人

※保育５人利用

ウ－１　就業支援講座

　ひとり親家庭の親等の就職時のキャリアアップ支援の一環として、技能（パソコン）講習会全８日間のうち２日に併設して就業支援講座を２回開催した。定員４０人に対し３３人が受講した。

ウ－２　看護学校受験対策講座

看護師として働くことを希望するひとり親家庭の母または父を対象に、正規雇用に結びつきやすい看護師・准看護師の資格を取得することを支援する目的で、看護師学校・准看護師学校への合格を支援するために受験対策講座を実施した。

５年度は、看護師養成機関受験コース及び准看護師養成機関受験コースを大宮会場において実施した。

令和６年３月末時点で受講決定者２１人、受講前辞退者１人、在籍者数２０人、受験者数１８人のうち合格者数１７人である。

合格者の内訳は看護学校合格者１１人、准看護学校合格者６人であった。

■看護学校コース

日程：６月１８日～１２月３日　全２０回

会場：東京アカデミー大宮校ほか

講師：東京アカデミー講師

受講決定者：１７人

■准看護学校コース

日程：６月１８日～１２月３日　全２０回

会場：東京アカデミー大宮校ほか

講師：東京アカデミー講師

受講決定者：４人

ウ－３　医療事務・調剤薬局事務講座

医療事務・調剤薬局事務として働くことを希望するひとり親に対し、就職に有利な「医科　医療事務管理士」、「調剤事務管理士」資格を取得させるための講座を浦和地域において実施した。

令和６年３月末時点で医療事務受講決定者１５人、受講前辞退者１人、在籍者数１４人、受験者数１４人のうち資格取得者数１４人と全員合格した。

調剤薬局事務受講決定者１４人、受講前辞退者２人、中退者１人、在籍者数１１人、受験者数１１人のうち資格取得者数８人であった。

■医療事務

日程：１０月１日～１２月１７日　全１０回

会場：埼玉会館ほか

講師：株式会社ソラスト講師

受講決定者：１５人

■調剤薬局事務

日程：１０月１４日～１２月９日　全７回

会場：埼玉会館ほか

講師：株式会社ソラスト講師

受講決定者：１４人

ウ－４　資格取得セミナー

経済的自立に有利な資格の取得を希望するひとり親に対し、資格の業務内容等に関するセミナーを、新設した医療事務・調剤薬局事務講座の説明会と合せて開催した。また、就業支援専門員による個別就業相談会も実施した。

■「第１部　看護師資格　第２部　医療事務・調剤薬局事務資格」

開催日：７月３０日（日）

場所：埼玉会館

参加者：延べ３９人

個別就業相談会（参加者５人）

エ　ひとり親家庭向け研修会（公益２－２）

■令和６年３月２９日（金）

場所：ソニックシティ５０１会議室

内容：年齢を重ねても自分らしく活き活きと輝き続けていくためのスキンケアやメイクなどをプロから学ぶ

講　師：資生堂ジャパン株式会社　ソーシャルエリアパートナー

佐藤　幸子　氏

参加者：８人（講師の都合により平日の開催であったこと、当日の悪天により参加者が少なかった。）

（３）公益目的事業３：情報提供活動・研修会参加

　ア　情報提供

　　　〇会報誌の発行

会報誌「かるがも通信」を年２回発行した。

発行部数：２，０００部／回

配布先：市町母子寡婦福祉会、関東地区母子寡婦福祉団体、

市町村役場、社会福祉協議会等

〇ホームページによる情報提供

当連合会に加盟する母子寡婦福祉会の個別活動予定や結果の報告を掲載し、母子寡婦福祉会の魅力を伝えた。

看護学校受験対策講座、資格取得セミナーを始め、技能講習会（パソコン教室）や各種ひとり親家庭等向けの行事案内、奨学金の案内など有益な情報を提供した。併せて、公式ラインを使って素早く簡単に情報を入手できるように取り組んだ。

〇「令和５年度事業概要」の作成

発行部数：１５０部

配布先：各市町母子寡婦福祉会、関東地区母子寡婦福祉団体、

社会福祉協議会他

イ　各種研修会への参加

■令和５年度関東地区母子寡婦研修大会会長等会議（東京都）

オンライン開催となり、埼玉県からは会長をはじめ２人が参加した。

■令和５年度関東ブロック母子寡婦福祉大会（東京都）

埼玉県からは会長をはじめ各母子会会長など１２人が参加した。

■令和５年度全国母子寡婦福祉研修大会（長崎県）

会長が参加した。

２．収益事業

物資の斡旋等事業（収益２）

物資の斡旋等事業の利益を公益目的事業会計及び法人会計に振替えて、公益的自主事業及び法人運営の円滑化を図った。

ア　観劇会の開催

　　　収益事業の一環として会員及び非会員を対象に観劇会を開催した。

開催日：令和５年９月～１０月　明治座公演　参加者数１７人

イ　母子寡婦福祉手帳　８４冊

ウ　物資斡旋（そうめん、めんつゆ等）

エ　清涼飲料水自動販売機の設置　６台

３．法人運営

公益財団法人として、法人運営を行った。

（１）理事会の開催

■第１回定時理事会　　令和５年５月２７日（土）埼玉会館

■第１回臨時理事会　　令和５年７月７日（金）書面決議

■第２回臨時理事会　　令和５年１０月１５日（日）すこやかプラザ

■第２回定時理事会　　令和６年３月２日（土）埼玉県浦和合同庁舎

（２）評議員会の開催

■第１回定時評議員会　令和５年６月１１日（日）書面議決

■第１回臨時評議員会　令和６年３月２４日（日）書面議決

（３）公益法人認定法に基づき定期提出書類の届出

　　　定期提出書類

　　　　　　事業報告等　　　　令和５年６月２８日（水）

　　　　　　次年度事業計画等　令和６年３月２９日（金）

（４）正副会長会議

■第１回定時理事会　　令和５年５月２７日（土）埼玉会館

■第２回臨時理事会　　令和５年１０月１５日（日）すこやかプラザ

■第２回定時理事会　　令和６年３月２日（土）埼玉県浦和合同庁舎

（５）母子部活動

ア　第１回母子部幹事会　　　令和５年４月２３日（日）

Ｗｉｔｈ　Ｙｏｕさいたま

イ　クリスマス会実行委員会　令和５年１２月１８日（月）

埼玉県浦和合同庁舎

ウ　第２回母子部幹事会　　　令和５年１２月１８日（月）

埼玉県浦和合同庁舎

エ　令和５年度関東ブロック母子部長会議（横浜市）

令和５年７月２３日（日）母子部長出席

令和５年度全国母子部長研修会（品川区）

令和６年３月９日・１０日（土・日）母子部長出席

オ　広域会員の動向

　　昨年度に引き続き、令和５年に県内の農家の方から寄附として頂いた玄米をもとに、中学生の子どもを育てている家庭に対し精米（５キログラム）をプレゼントする「頑張れ！中学生支援米プレゼント」を　４月に実施、２４家庭に贈呈した。

　　「子ども夢基金」を活用した助成活動として、令和６年２月１０日（土）狭山スキー場にて「スキー教室と雪遊び体験」を実施し、親子２７人が参加した。

〇会員数１３１人（令和６年４月末日現在）、新規加入者２０人

（６）諸団体への役員等の派遣

　　ア　評議員の派遣

　　　・埼玉県社会福祉協議会

　　　・全国母子寡婦福祉団体協議会

　　イ　審議員会への派遣

　　　・埼玉県児童福祉審議会

（７）その他

　長年「埼玉県ひとり親福祉連合会」の会長としてご尽力くださった是枝くみ子元会長から、戸田市母子寡婦福祉会会長の大塚和代氏が会長となり、５年度は新たな組織でのスタートとなった。